

春

新年のごあいさつ



那珂川町長
川崎 和郎

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。皆さまおそろいで希望あふれる新年を健やかに迎えのことと心からお喜び申し上げます。

さて、昨年のできごとを振り返ってみますと、4人の日本人がノーベル賞を受賞するという明るいニュースもありましたが、メラミン入り粉ミルク事件や汚染米事件が表面化し、食の安全を揺るがす偽装が発覚。消費者の健康よりも金もつけに走ると言った経営者のモラルが問われる事件が世間を驚かせました。

また、アメリカのサブプライムローン（低所得者層に向けた住宅ローン）に端を発した100年に一度と言われる金融危機が世界に波及し、日本においても契約社員的首切りや新入社員の内定取り消しなどがクローズアップされ、

メディアをにぎわしました。

さて、当町のできごとを振り返ってみますと、小・中学校やスポーツ少年団の活躍が目覚しい1年でした。馬頭ラツキー、馬頭オーキッド、小川卓球の3スポーツ少年団が県代表として全国大会や関東大会へ出場しすばらしい成績を上げたことは、町の歴史に残る偉業を達成したと言っても過言ではありません。

また、「農ある田舎暮らし高手の里」では、現地見学会に45組が参加するなど、田舎暮らしへの関心の高さがうかがえました。さらに、人口増を図るためあらゆる努力をしてまいりたいと思っております。

国及び地方では未曾有の経済危機に見舞われ、企業の倒産が相次ぎ、大幅な税収不足が財源不足に拍車をかける事態となっております。地方に

おいても、三位一体の改革による地方交付税や補助金が大幅に減ったほか、大企業の少ない当町では法人税も伸び悩み、都市との格差が拡大。その是正策について国に要望しているところですが、町財政につきましても大変厳しい状況にあります。

当町といたしましては、財政の健全化を図ろうと、「小さな行政」を実現するため行財政改革に取り組み、事務事業や補助金等の見直しを行ってまいりました。その結果平成19年度で、2億8千万円の効果があり財政基盤の強化が図られたことは大変喜ばしいこととあります。引き続き人件費の見直し、施設の統廃合等に取り組みとともに、限られた財源の中でいかに効率よく効果を上げるか、選択と集中による事業の取り組みにまい進したいと存じます。

一方、住民と行政が一体となった協働のまちづくりが求められているのも事実です。昨年6回目を迎えた「花の風まつり」、「なごみの里」や「ホタル鑑賞会」など、地域を活性化させようと手作りの催しを行い、町外からたくさん

の人が訪れました。また、2回目を迎えた「第九を歌う会」の演奏会も好評を博しました。これらボランティアに対する支援や交流人口の増加に努めます。

今年4月にはいよいよケーブルテレビが開局いたします。番組の充実とスピーディな情報の提供に努力するとともに、皆さんが早く操作に慣れて、ケーブルテレビが生活の中に溶け込むよう力を注いでまいります。

さらに、地元住民の意見に沿った東部地区学校統廃合の実施、保育園や幼稚園の統廃合の推進。特に今年是小川統合保育園の建設に取り組んでまいります。また、観光と連携した農林水産業と商工業の振興、少子高齢化に向けた福祉施策などの諸施策に力を注いでまいります。

これからも町民の皆さまや議会の意見をお聞きし、それらを町政に反映させてまいりますので、なお一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。

年の初めにあたり皆さまのご多幸とご健勝を心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。

2009年 平成21年

迎



那珂川町議会議長
小川 洋一

新年あけましておめでとう
ございます。町民の皆さまに
は、ご家族おそろいでお健や
かに新春をお迎えのことと心
からお喜びを申し上げます。
さて、昨年を振り返って見
ますと、サブプライムローン
に端を発した金融危機により
100年に一度と言われます
経済不況をもたらし、企業に
おける経営規模縮小、派遣労
働者の解雇、新規就職者の内
定取り消しなど、多くの国民
に影響を与えました。また、
一昨年から続いてきた原油高
騰も年末には落ち着いてきた
とはいえ、食料品や各種資材
等にも波及し、私たちの生活
に大きな影響を及ぼしたこと
も忘れることができません。

国内景気浮揚対策として麻
生内閣がさまざまな施策を講
じようとしておりますが、そ
の一つである定額給付金が国
民の手に届くまでにはもう少
し時間がかかるようですし、
当町にとっても景気低迷によ
る影響は少なからず町財政に
波及してくるものと思われま
す。

さて、当町に目を向けてみ
ますと、昨年は、馬頭地区1
中学校3小学校の統廃合、小
川地区のケーブルテレビ高度
化事業、獣害対策としてのイ
ノシシ処理加工施設の整備推
進、小川地区統合保育園建設、
定住促進対策の一環としての
「高手の里」の無償貸付など、
少子化対策の活性化に向けた
取り組みが行われてきました。

一方、議会におきましても、
3月に取りまとめた議会改革
調査特別委員会報告に基づき、
議会活性化に向けた取組みが
行われているところであり、
また、6月には地域振興策に
関する調査特別委員会が設置
され、議会においても町の振
興に向けての検討が始まりま
した。

現下の厳しい経済情勢や依
然として厳しい財政状況の中
で、限られた財源をいかに節
約し、有効に活用していくか
は、今後とも町及び議会に課
せられた使命であり、町総合
振興計画、行財政改革推進計
画に沿って事業を着実に進め
ていくことが重要と考えます。

本年は、4月に町内全域と
したケーブルテレビが開局し
ます。議会におきましても、
ケーブルテレビを活用して皆
さまにより身近に議会活動を
お伝えできるようにしたいと
考えています。そのほか、議
会一般質問のあり方や子ども
議会の開催なども検討してま
いります。

地方においては小さな政府、
自治の確立が叫ばれておりま
す。議会におきましてもその
一翼を担っていかねければな
りません。本年は五年でもあ
り、議会改革の集大成の年と
して、目標に向かって着実に
一歩ずつ前進できるよう、ま
た、議会本来の機能を十分に
発揮し、町民の皆さまの負託
とご期待に応えられるよう議

員一同、努力してまいります
ので、皆さまの特段のご理解
とご支援をお願い申し上げます。
結びに、新しい年が皆さま
にとって実り多き年となり、
ご健康、ご多幸でありますこ
とをご祈念申し上げます。新年の
ごあいさついたします。



「牛乗り老人図」 松雲斎佳直
那珂川町馬頭広重美術館蔵